

工事概要

工事名	七尾港 ふ頭用地整備（大田西）工事（その1）
発注者	石川県七尾港湾事務所
受注者	株式会社 川田組
工期	2021年7月6日～2021年12月20日
施工場所	石川県七尾市大田町 地先
問合せ先	代表メール：Kawada-m@kawadagumi.kouji.biz

本工事は、大田西地区浚渫土砂埋立地内において、軟弱な浚渫土で埋立てた地盤上に段階的に载荷盛土することで、地盤の安定を図る工事であり、施工の効率化、省人化を図るため、受注者の希望により、地盤改良工（バックホウ掘削）と盛土工においてICT施工を実施した。

【工事概要】

施工延長 L=80.3m

载荷盛土工 V=11,100m³

《有効性》

軟弱で広域な施工箇所において、マシンガイダンスによるICT施工とすることで、測量、施工に要する人員を削減し、施工時間も短縮できた。

また、盛土工に採用したブルドーザは、マシンコントロールで制御を行い、同時に転圧管理システムを活用することで、転圧に要する時間を短縮できた。



ICT建機による転圧管理システム

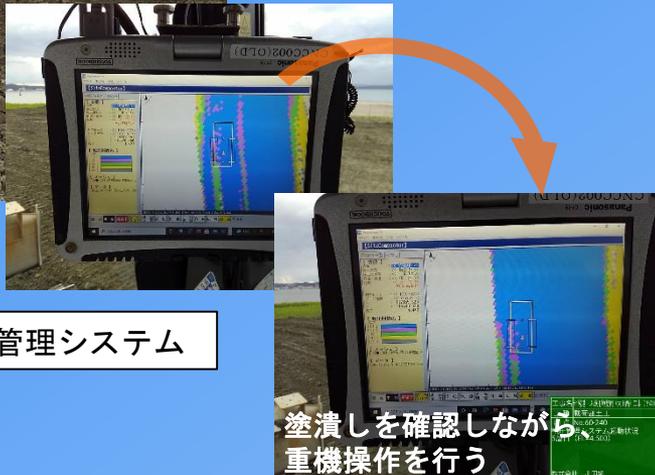


工事名: 七尾港 浚渫埋立地内用地整備（大田西）工事（その1）
工事種別: 浚渫改良工
測点 No: 200-200付近
土砂積込状況
株式会社 川田組

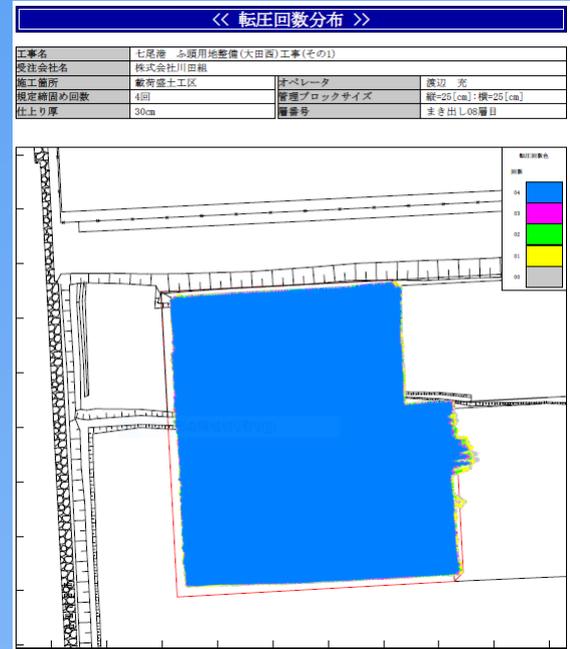
《先進性》

盛土工で使用したICTブルドーザに転圧管理システムを搭載し、重機内のモニターで転圧回数と施工軌跡を確認しながら施工することで、広域な施工面を転圧不足なく最短で施工することが可能となった。

載荷盛土試験施工状況



ICT建機による転圧管理システム



転圧管理帳票 (各層毎)

《波及性》

日進月歩のICT施工において、最新の建設機械になるべく多くの社員、特に若手作業員に搭乗する機会を与え、現在の機械土工の進歩を経験させることで、今後のICT施工に順応できる人材育成に努めた。



ICT建機による施工状況